

# エコパーク通信

平成29年5月号



## エコパークとのつながり

エコクラブ会員 森田 美代子

エコパークでは、新緑とともに鳥の鳴き声がにぎやかになり、野鳥の会の方や、花好きな方、そして写真家も大勢訪れる季節となりました。

以前、我が家の畑で育てた黄色、橙色の松葉菊をエコパーク内のフェニックスの下に植栽しました。それが、何年か経ちだいが増えて、たくさんの花を咲かせています。遠くからでも目に入るその光景は、心が豊かになるような「わくわくコース」で人の流れを生んでいるのが嬉しいです。

また、友達と草止めのシートを添えて、イチジクの苗木を1本ずつ寄贈しました。その苗木が10年以上たち、たくさんの実をつけるようになりました。現在は、イチジクの種類も増え、交流する人が増える一助にもなっているようで、話に花が咲きます。

毎年、皆さんと花の視察にあちらこちらの場所に出かけて、エコパークに思いを馳せています。出かけた先でおいしいおやつを見つけた時は、情報交換の場で提供し、エコパーク活動に協力してきました。これからも元気で楽しくいろいろなところを見に行きたいと思っています。



紫蘭（シラン）

薄紫色のランらしい派手な花が咲きます。



大手毬（オオデマリ）

白い大輪の花を咲かせ、アジサイと花の形が似ています。



つつじ

緑の葉の中に鮮やかな花が咲きます。和風、洋風どちらの庭にも合います。



リラ（ライラック）

花びらの一つ一つが小さく甘く優しい香りがして、香水の原料となります。



十二単（ジュウニヒトエ）

小さな青紫の花が幾重にも重なることからついた名前です。



スバラキシス

人目を引くきれいな花が、春花壇に合います。

春に咲く花々